



Author *it*®

Author-it の導入効果について



One Source. One Solution.

効率性

人的リソースの活用度を向上：スタッフの数はそのまま、より早い作業効率を実現

- ▶ Author-it では、すべてのコンテンツが小さな「情報オブジェクト」としてコンテンツ管理システムで一元的に保存されるため、コンテンツを再作成することなく、既存のコンテンツを再利用することができます。
- ▶ Author-it では、1つのドキュメントに対して複数の作成者、寄稿者、校閲者が同時に作業できるため、同僚からのファイルのメール送信を待つことなくドキュメントの作業を行う必要がなくなります。
- ▶ 顧客向けの独自のパブリッシング・テンプレートを作成すると、簡単にドキュメントをカスタマイズできます。

ヒューレット・パッカーでの Author-it 導入効果

- ・生産性が向上
- ・生産サイクルが 3 週間短縮
- ・校閲時間が 60% 短縮

コカ・コーラ エンタープライズでの Author-it 導入効果

- ・最初のローカライズで予想コスト 283,000 ドルの内 89,000 ドルを節約
- ・コストが 33.3% 削減
- ・英語からフランス語へのローカライズ
- ・プロジェクトの納期が 30% 短縮

作成と使用

コンテンツの作成と使用を区別

- ▶ Author-it では、以下の重要な情報管理機能がそれぞれ独立しています。
 - ▶ オーサリング機能：あらゆる出力フォーマットに対応したコンテンツ作成の管理および共同作業を可能にします。
 - ▶ 配信機能：多くの出力フォーマットに対応した、コンテンツ使用のための静的および動的パブリッシングが可能です。
- ▶ 正しい情報を適切なユーザーへと配信します。

- ▶ 状況に応じた適切な情報が 2 秒かからずにユーザーに配信されるため、検索の必要がなくなります。

イーフロント での Author-it 導入効果

- イーフロント の各部門用のオーサリング・プラットフォームを 1 か所で管理
- 部門間での情報の再利用と可視化
- 全部門でのドキュメント作成の自動化

一貫性

管理されたオーサリング環境

- ▶ コンテンツの作成時にスタイルを変更することはできません。スタイルは、パブリッシング処理中に、企業が採用している PDF、HTML、ヘルプ・ファイル、XML の各基準に完全準拠した形で適用されます。
- ▶ テキスト検証用のプラグインにより、コンテンツの作成時に企業独自の用語が確実に使用されるようになります。
- ▶ グローバルなパブリッシング・テンプレートでは、すべてのドキュメント向けの企業基準が管理されているため、あらゆるドキュメントを簡単、瞬時に変更できます。

シーエー での Author-it 導入効果

- 「Author-it の導入により、ドキュメントの作成者がフォーマットを気にする必要がなくなり、内容の作成自体に集中できるようになった（作業時間が 50% 短縮）。」
- 「高品質なドキュメントを作成するために必要とする時間を飛躍的に短縮することができ、フォーマット設定や制作にかかる時間を最大 40% 節約できた。」

状況に応じた適切な情報

適切なコンテンツをどこでも配信

- ▶ Author-it アスペクトでは、ユーザーがページをリクエストすると、コンテンツが動的にパブリッシングされ、そのユーザーのユーザ・プロフィールに関連する情報のみが送信されます。

テレコム プロバイダでの Author-it 導入効果

- ・状況に応じた情報サポートにより、カスタマー・サービス担当者（CSR）1 人あたりの収益が 70% 向上
- ・また同サポートにより、カスタマー・サービス担当者の遠隔での訓練時間が 1 人あたり 60% 短縮
- ・12 か月以内に完全な投資収益（ROI）を達成

ワークフロー

ワークフローを合理化

- ▶ Author-it が提供する管理されたオーサリング環境により、より多くのユーザがドキュメントの作成、寄稿、校閲に参加できるようになります。
- ▶ すべての情報オブジェクトはワークフロー制御が可能で、リリース前のコンテンツの閲覧や使用を許可するユーザを制限できます。
- ▶ すべての情報オブジェクトにはあらゆる確認履歴が記録されます。また、ロールバック機能を使用して、ハイライト表示されるすべての変更箇所について、変更者を確認したり、前のバージョンに戻すことができます。

コックス・コミュニケーションズでの Author-it 導入効果

- ・印刷物やヘルプの制作時間が大幅に短縮
- ・1 ページあたりの作業時間が平均 2.16 時間短縮

重複の排除

1 度だけ作成して一元的に保存

- ▶ 情報オブジェクトはデータベースで一元的に保持されるため、1 か所を変更を行って、瞬時にすべてのドキュメントに反映することができます。
- ▶ 複雑なバージョン管理を 1 か所で行うことができるため、コンテンツの変更や配布をより効果的に管理、可視化できるようになります。

エンシムでの Author-it 導入効果

「今までは、コンテンツが共有されていなかったため、すべてのドキュメントを更新するには数時間かかっていました。しかし、Author-it の導入により、今では 5 分もかからずに更新作業を完了できます。」

マルチチャネル・アウトプット

1 度だけ作成して何度も再利用

- ▶ Author-it のパブリッシング・エンジンにより、1つのソースから PDF やヘルプ・ファイル、Word 文書、SharePoint サイト、PowerPoint ファイル、学習管理システム（LMS）、HTML、およびその他のフォーマットのドキュメントを制作できます。技術的な知識は必要ありません。
- ▶ ユーザ・ガイドからオンライン・トレーニング用の資料を作成するなど、既存の情報を他の用途に再利用できます。

OSI ソフト での Author-it 導入効果

- ・最初のプロジェクトでコストが 30% 削減
- ・初めて追加コストなしで新たなローカライズ版をリリース
- ・従来比で総コストが 67%削減
- ・最初のプロジェクトだけで、Author-it に要した総コストを上回る翻訳コストを節約！
- ・その後の更新でコストが 70% 以上削減

一元的なコンテンツ管理

保存、共有、管理

- ▶ Author-it のコンテンツはすべて SQL Server のデータ管理システムによりデータベースで一元的に保存、管理され、あらゆる場所から利用することができます。
- ▶ ユーザは、Windows 用の Author-it アプリケーションからアクセスしたり、Author-it のウェブ・エディタを使用してブラウザから直接アクセスすることができます。

シーエー での Author-it 導入効果

- ・コンテンツ作成者の生産性が 2 倍に向上
- ・最初のローカライズで 160 万米ドルを節約
- ・ワード・カウントが 80 万ワード減少
- ・80% 以上の再利用率を実現

翻訳の管理

コストを節約して品質を向上

- ▶ コンテンツは再利用可能な情報オブジェクトとして保存されるため、翻訳作業は新規追加または変更した箇所のみで済みます。
- ▶ またドキュメントで特定のオブジェクトを翻訳すると、すべてのドキュメントで自動的に翻訳処理が行われます。
- ▶ コンテンツは小さな情報オブジェクトとして再利用可能な形で翻訳されるため、英語版のドキュメントとより近い時期にローカライズしたコンテンツをリリースできます。

アジャイル・ソフトウェアでの Author-it 導入効果

- ・ローカライズ・コストが大幅に削減
- ・「当社では、4 種類のユーザ・ガイドを 11 言語に翻訳できたことで、現在 44 部のユーザ・ガイドを発行しています。」
- ・「Author-it のローカライゼーション・マネージャを使用することで、翻訳作業を組織的、合理的、効率的かつスムーズに行うことができるようになりました。」